

太陽化学グループ コンプライアンス基本方針 行動規範



compliance

【基本的な考え方】

当社グループは、社会的な責任を果たし、かつ持続的な成長、発展を遂げていくことが重要であるとの認識に立ち、経営の透明性・健全性の向上とコンプライアンスの徹底に取り組み、コーポレート・ガバナンス体制の強化に努めます。

2024年以降、あらゆる腐敗行為やセキュリティインシデントの発生をゼロにするため努力します。

【コンプライアンス基本方針】

1. 私たちは、事業活動のあらゆる場面においてコンプライアンスを最優先します。
2. 私たちは、法令はもとより、社内ルール・企業倫理を遵守するとともに事業活動の適正さに疑いを招くような行動は厳に慎みます。
3. 私たちは、取引先を大切なパートナーと考え、相互発展の実現に向け公正かつ透明な取引に努めます。
4. 私たちは、人と地球にやさしい企業として、地球環境への負荷低減に積極的に取り組みます。
5. 私たちは、会社の資産および情報を適正に管理し、定められた目的以外には利用しません。
6. 私たちは、適時・適切な情報開示を行うことにより、経営の透明性を確保します。

【コンプライアンス行動規範】

1. 公正な競争

私たちは、事業活動において、各国の競争法を十分に理解した上で、談合、カルテルなどの不正行為や、優位的地位を利用した顧客、サプライヤー、取引先に対する不公正な取引は行いません。

2. インサイダー取引の禁止

私たちは、当社や関係会社または取引先における未公表の会社情報を利用した株式等の売買は行いません。

3. 反社会的勢力・団体との関係排除

私たちは、反社会的勢力には毅然とした態度で臨み、一切の関係を遮断します。

4. 利益相反行為の禁止

私たちは、自己または第三者の利益のために、当社や関係会社または取引先の利益が損なわれる行為は行いません。

また、当社における地位を、当社以外のいかなる者の利益のために利用しません。

5. 贈収賄行為の禁止

私たちは、いかなる相手に対しても、直接・間接を問わず、贈収賄防止関連法令等により適正と認められる範囲を超える金銭、物品、接待およびその他利益の提供または受領（贈収賄行為）は行いません。

但し、社会通念に照らして、常識的な範囲内で行う場合は、事前に承認申請を行います。

また、役員および従業員が、贈収賄防止関連法令等に違反している疑いを発見した場合は、速やかに内部通報制度を利用し報告します。

6. その他腐敗行為の禁止

私たちは、直接・間接を問わず、あらゆる腐敗行為（不正・詐欺、資金洗浄（マネー・ローンダリング

グ) など) は行いません。

また、役員および従業員が、腐敗行為に関与している疑いを発見した場合は、速やかに内部通報制度を利用し報告します。

7. 知的財産権の保護

私たちは、製品の開発、生産、販売など事業活動を行う場合には、第三者の特許権、著作権、商標権等の知的財産権を侵害しません。

8. 情報の保護

私たちは、個人情報保護関連法等の法令や各省庁等の規範を遵守して、取引先や第三者から提供された情報など事業活動を通じて得た情報について漏洩の防止策を講じるとともに、適切に管理・保護します。

9. 責任ある飲酒

私たちは、飲酒運転、未成年者飲酒、妊産婦飲酒、大量飲酒など不適切な飲酒は行いません。

以上

※当基本方針及び行動規範は、当社グループ（当社及び当社の関係会社）の全ての役員、従業員（契約社員、嘱託社員、出向社員、派遣社員及びその他当社業務従業者を含む）を対象とします。

※当基本方針及び行動規範の担当部署をコンプライアンス委員会とします。改廃は、コンプライアンス委員会事務局にて立案し、コンプライアンス委員会の決議により実施します。

※当基本方針及び行動規範は、少なくとも年に一度、見直しを行ないます。

附則

当基本方針及び行動規範は、2021年1月15日から施行します。

当基本方針及び行動規範の改正を、2024年4月1日から適用します。